料金の滞納整理及び不納欠損事務公的関与 事務事業名 細事務事業名 No. 018 2001 (上水) 滞納整理業務 メールアドレス 089-964-4416 課 名 水道課 係 名 管理係 電話番号 suido@city.toon.ehime.jp 事業期間 経常的事務事業 年度 ☑ 期間設定なし 事業区分 事業運営方法 直営 実施計画 非該当 年度 ~ 総合計画 政策目標 第1章 地球と共生する快適環境のまち 政策項目 3 上水道等の整備 主要施策 (4)水道事業の健全運営 事業の対象 水道料金未納者 根拠法令 事業の目的 | 最終的 | 未徴収金の根絶 **今年度** 帯納整理のマニュアル化、効率的な滞納整理方法の検討 (1) 滞納者の抽出 4 新規未納者の発生防止 P 活動内容 2 督促状発送 (5) 電話等による直接納入依頼 N 3 長期高額滞納者の抽出 計算式又は指標設定理由 平成22年度 平成23年度 指標名 単位 平成21年度 最終目標 目標 100 100 100 100 収納実績/調定額 徴収率 実績 92.0 90.8 成果指標 目標 実績 目標 実績 予算費目 会計 水道事業会計 費目名 上水道事業費用 費 平成 21 年度決算 平成 22 年度決算 平成 23 年度予算 備 考 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 0 千円 0 千円 0 千円 計(A) 0 千円 0 千円 0 千円 正職員工数・経費 1,334 千円 1,308 千円 0.172 人 1,299 千円 0.177 人 0.177 人 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.100 人 171 千円 0.103 175 千円 0.103 173 千円 全体事業費(A+B) 1,470 千円 1,510 千円 1,481 千円 合 一次評価者 必要性 3 有効性 今後の方向性 方法改善 管理係 D 達成度 効率性 評価点 目 説 項目 価 項 の 明 (一次評価者のコメント) 必要性┃利用者負担の原則から、使用料の滞納は認められず、徴収率100%を目標として事業実施の必要があります。 督促状の送付のみでなく、電話連絡による納付督促や給水停止措置を含めた催告通知が必要です。税務課等滞納整理実施部局との連携を図 C 有効性 る必要があります。 Η Ε **達成度** 中・長期の滞納整理計画の作成とルーティン化した滞納整理事務の実施が必要です。 C **効率性**中・長期の滞納整理計画の作成とルーティン化した滞納整理事務の実施が必要です。 C 当面の T 中・長期の滞納整理計画の作成とルーティン化した滞納整理事務の実施が必要です。 課 題 I 0 改 N 民間委託等を含めた対策の検討を行います。 計 総合 今後の方向性 達成度 効率性 二次評価者 水道課長 D 必要性 有効性 方法改善 評価点 二次評価で 滞納料金減少のための対策を検討しながら実施し、公平な料金徴収を行ってください。 の指摘事項

No.	018		20	902 事	事務事業	呂		(上水)) 検針事	業		細	事務	事業名	検針	及び未	検針・	異常力	火量等の確認事務	公的関与 3			
	課:	名		水道課	係		名	管理	 !係	電話	番·	号	08	39-964-4	1416	メー	ルアト	・レス	suido@city.	toon.ehime.jp			
	事業区	分		経常的事	事務事業		事業運営	方法	一部委	託	実	施計	画	非該当	事業	其期間		年度	~ 年度	関問設定なし			
	総合計	画	政策	目標 第1章	重 地球と共	生する	- L												・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	事業の対	寸象	各戸	水道メー	ターの検針	!				l		根拠法令											
	事業の目	目的	最終	終的 未検針	一件数、検針誤	り件数の	の減少				今年度												
Р.			① 使用者名儀の異動処理 新規加入者登録処理											食針メーター再検針 常水量表示者再調査									
1 4 Z	活動内	容	② 検針台帳の作成 ハンディターミナル入力											水量表	示者再	調査							
			3 検針										目標 0 0 0 実績 0 0 目標 実績 上水道事業費用 費 決算 平成 23 年度予算 備 考 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 13,113 千円										
				指標	票名		計算式又は指標設定理由					単位		平成2	年度	平原	戈22 年	手度	平成23年度	最終目標			
			未検	針、検針誤	り件数		各戸水道メーターの未検針、検					-							0	0			
	成果指標						針誤り件数						実績	0									
	 **-		^	=1		1 224				# 5	_		実績		>>4	W. +++ F	•	Ŀ					
	予算費	日	会	計	 - - *		事業会計		 - -	費目名		 _	<i>/-/-</i>					<i>t</i> -t					
		-	平成 21			21					牛								考				
	直接事業費			県支出金				千円															
			地方債			0 千円												+					
D			その他特定財源			0 千円						_											
0				般財源				12,498 千円															
			計(A)		12,498 千円					821		 											
	人件費(B)		正職員	員工数・経費	0.196	人	1,481	千円	0.202	人	1,	523	千円	0.202	2 人	1	,493	千円					
			臨時職員工数・経費		0.000 人		0 千円		0.000 人			0 千円					0	千円					
	全体事	業費	(A+B)				13,979 千円			14		4,344 千円		1		14	14,606 千円						
	一次評価者			管理係		合 西点	A	必要		有効性		4	達瓦			率性			の方向性	現状維持			
	項目				Ē	平	価	項	目	の 	説	ı	明	(一次	拌畑者	ョのコ	メン	' ' ' ' '					
	必要性	正確な	な料金徴収のためには必要です。																				
ОІШ	有効性工	正確な	な料金徴収のためには有効ですが、一層の効率性を追求する必要があります。																				
CK	達成度	未検金を検討	針の件数はありません。また、検針誤りも発見後即座に調停変更、還付処理等を行っており、概ね目標は達成していますが、効率性の向上 討する必要があります。																				
· A C	効率性	既ね目	目標は達成していますが、検針回数等の効率性の向上を検討する必要があります。																				
T	禄 理	量水岩	景交抄	奥時、利用	者からのき	告情が	ぶあります。																
2 0	改革 =	工事第	美者 0	の指導、利			広報)を図り	ります。															
	二次評価	西者		水道課長	総 評f	合	Α	必要	性 3	有効性	生	4	達瓦	戊度 3	効	率性	4	今後	の方向性	現状維持			
	二次評 の指摘	平価で 現代の実施出現等を特本しながら、内容の敷理を行い、効率性の向上に努めて/ださい																					

No.	018	_	2003	事務事業名	(上水)給水	施設維持	管理事業	紐	事務	事業名	管路施	設維持管理	事務(ホ	代況確認及び修繕)	公的関与 6					
	課	名	水道課	係	名	管理	里係	電話番	号	08	9-964-44	16	メールア	ドレス	suido@city.t	oon.ehime.jp					
	事業区名	分	施設の約	性持管理	事業運営	営方法	一部委	託 実	施計	画	該当	事業期	期間	年度	~ 年度	☑ 期間設定なし					
	総合計画	画 政	策目標 第1章	章 地球と共生する	5快適環境	しのまち	政策項目	3 上水道	等の	整備			主要施策	(4) 7							
	事業の対	才象 配	水、給水施						根拠	l法令	法令										
PLAZ	事業の目	的	侵終的 定期点	「検による事故の防止	、施設の能力	力維持			今:	今年度 点検維持管理体制の整備、点検管理計画の作成											
		(1) 巡回点検	または通報によ	る異常個	所の発	5見		4	修繕	修繕計画の作成										
	活動内容	容 (異常個所	の修繕					5												
		(3 点検管理語									メールアドレス suido@city.toon.ehime.jp 期間 年度 イ度 図期間をなします。 主要施策 (4)水道事業の健全運営 中の整備、点検管理計画の作成 中の整備、点検管理計画の作成 中の単位 日の単元 日の十円 日の十円 日の十円 日の十円 19,071 千円 19,071 千円 19,071 千円 16,26 千円 390 千円 21,087 千円 医性 4 今後の方向性 方法改善 のコメント) 方法改善									
				票名 —————	計算	†算式又は指標設定理由					平成21年			年度							
		事	故件数		本管漏7	水件数			件	目標	0				0	0					
	成果指標									実績	60		42								
										目標 実績											
		_																			
										目標											
	予算費[会計	ナトファ	 事業会	:T		費目名		実績		大事 坐	弗田		# 						
	了异項	-	本前	平成 21			· · · · · · · ·			笛		23		2. ′′		*					
]•県支出金	年度決算 平成 22 0 千円			ZZ 4		千円	十八		· ·		75							
	直接事業費		地方債	0 千円					-				-								
			型力順 の他特定財源	0 千円					千円												
ОО			一般財源						チ円												
)									5,372 千円 5,372 千円												
			計(A)	0.010	1	2 千円	0.000				0.000	,									
	人件費(B)		職員工数・経費			9 千円	0.220			千円	0.220	人		-							
	ム /ナ東		時職員工数・経費	0.225 人		5 千円	0.232	人		千円	0.232	人									
	王仲争	来食((A+B)	総合		6 千円		ı	/,425 	千円			21,087	+141							
	一次評価	者	管理係	総 合 評価点	С	必要	9世 3	有効性	3	達瓦	【	効率	性 4	今後	の方向性	方法改善					
	項目			評	価	項	目(の 説		明	(一次評	価者の	カコメン	/ト)							
	必要性	 包設維持	と維持管理上不可欠ですが、一部民間業者委託等検討の余地があります。																		
CH	有効性点	ā検管3	管理計画に基づいた維持管理により、施設を適正に管理することができています。																		
ПОК	達成度	它期点	明点検により、適正な施設能力の維持ができています。																		
A	効率性	既ね目材	1目標は達成していますが、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。																		
C T I	当面の課題	ュスト削	減と効率性の	点から、一部民	岩間委託を	を検討す	上 る必要が	あります。													
2 O	改革計画	季託事	業の洗い出し																		
	二次評価	适者	水道課長	総合評価点	С	必要	要性 3	有効性	3	達瓦	戊度 3	効率	性 4	今後	の方向性	方法改善					
	二次評 の指摘		業者委託	実施事業体の忖	青報収集	や検討	を重ね、効]率性の向	上に	努めて	てください。										

事務事業名 細事務事業名 公的関与 No. 018 2004 (上水) 日常点検事業 日常点検事務(重信・川内地区) 6 089-964-4416 メールアドレス 課 名 水道課 係 名 管理係 電話番号 suido@city.toon.ehime.jp 事業期間 事業区分 一部委託 実施計画 施設の維持管理 事業運営方法 該当 年度 ~ 年度 ☑ 期間設定なし 主要施策 (4)水道事業の健全運営 総合計画 政策目標 第1章 地球と共生する快適環境のまち 政策項目 3 上水道等の整備 事業の対象 浄水、配水及び給水施設 根拠法令 事業の目的 最終的 点検による事故の防止、施設の能力維持、水質管理 今年度 ① 巡回点検による異常個所の発見、水質確認 4 P **(5)** 活動内容 ② 異常個所の修繕 3 指標名 計算式又は指標設定理由 単位 平成21年度 平成22年度 平成23年度 最終目標 目標 0 0 0 0 浄水、配水及び給水施設の事故 件 事故件数 件数 実績 40 成果指標 目標 実績 目標 実績 予算費目 会計 水道事業会計 費目名 上水道事業費用 費 平成 21 年度決算 平成 22 年度決算 平成 23 年度予算 備 考 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 2,940 千円 2,724 千円 3,459 千円 計(A) 2,940 千円 2,724 千円 3,459 千円 正職員工数・経費 0.000 0.000 0 千円 0.000 0 千円 人 0 千円 人 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.700 人 1,198 千円 1,231 千円 0.723 1,215 千円 0.723 全体事業費(A+B) 4,138 千円 3,955 千円 4,674 千円 合 一次評価者 管理係 必要性 3 有効性 達成度 3 効率性 今後の方向性 方法改善 評価点 項目 の 説 明 (一次評価者のコメント) 価 項 目 必要性 維持管理上不可欠ですが、業者委託等検討の余地があります。 C **有効性** 定期的な点検や水質管理により、施設を適正に管理することができています。 Ε **達成度** 定期点検により、適正な施設能力の維持ができています。 C **効率性** 概ね目標は達成していますが、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。 C 当面の T 点検箇所、方法の再検討を行う必要があります。 課 題 0 改 N 民間委託部門と直営部門の再検討を行います。 計 総合 二次評価者 水道課長 達成度 効率性 今後の方向性 必要性 有効性 3 方法改善 評価点 二次評価で の指摘事項 現状の精査を行い、効率性、正確性の向上に努めてください。

事務事業名 細事務事業名 公的関与 No. 018 2005 (上水) 水源施設維持管理事業 水源施設維持管理事務(重信・川内) 6 電話番号 課 名 水道課 係 名 管理係 089-964-4416 メールアドレス suido@city.toon.ehime.jp 事業期間 事業区分 事業運営方法 施設の維持管理 一部委託 実施計画 該当 年度 ~ 年度 ☑ 期間設定なし 総合計画 政策目標 第1章 地球と共生する快適環境のまち 政策項目 3 上水道等の整備 主要施策 (4) 水道事業の健全運営 事業の対象 水源地、浄水場各施設、設備 根拠法令 今年度 点検による事故の防止、水質管理 事業の目的 | 最終的 | 定期点検による事故の防止、水質管理 1 巡回点検による水質確認 4 P 2 異常原因調査 **(5)** 活動内容 ③ 修繕、設備更新計画の策定 計算式又は指標設定理由 平成21年度 平成22年度 最終目標 指標名 単位 平成23年度 目標 0 0 0 0 件 水源地施設事故件数 事故件数 実績 14 18 成果指標 目標 実績 目標 実績 予算費目 会計 水道事業会計 費目名 上水道事業費用 費 平成 21 年度決算 平成 22 年度決算 平成 23 年度予算 備 考 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 3,231 千円 8,999 千円 9,937 千円 計(A) 3,231 千円 8,999 千円 9,937 千円 正職員工数・経費 0.000 0 千円 0.000 0.000 0 千円 人 人 0 千円 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.200 人 0.206 342 千円 0.206 351 千円 346 千円 全体事業費(A+B) 3,573 千円 9,350 千円 10,283 千円 合 効率性 一次評価者 必要性 2 有効性 達成度 3 今後の方向性 方法改善 管理係 C 評価点 説 明 (一次評価者のコメント) 項目 価 項 目 の 必要性 水質管理上不可欠ですが、業者委託等検討の余地があります。 C **有効性** 定期な点検の実施により、事故の防止や水質の適正管理につながっています。 Η Ε **達成度** | 定期的な点検の実施により、適正な水質管理ができており、大きな事故も発生していません。 C **効率性** 概ね目標は達成しているが、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。 C 当面の T 概ね目標は達成していますが、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。 課 題 Ι 0 改 革 N ·部民間委託の検討を行います。 計 画 総合 効率性 水道課長 С 必要性 達成度 今後の方向性 二次評価者 有効性 3 方法改善 評価点 二次評価で 業者委託事業実施事業体の情報収集を行い検討を重ねて、効率的な実施を行うよう努めてください。 の指摘事項

公的関与 事務事業名 細事務事業名 No. 018 2006 (上水) 給水装置工事検査事業 設計及び竣工検査事務 6 メールアドレス 課 名 水道課 係 名 管理係 電話番号 089-964-4416 suido@city.toon.ehime.jp 事業運営方法 事業期間 事業区分 一部委託 実施計画 施設の維持管理 該当 年度 ~ 年度 ☑ 期間設定なし 主要施策 (4)水道事業の健全運営 総合計画 政策目標 第1章 地球と共生する快適環境のまち 政策項目 3 上水道等の整備 事業の対象 給水装置設置者 根拠法令 今年度 事業の目的 | 最終的 |検査による事故の防止、水質管理 1 給水装置工事設計書審查 4 P 2 給水装置工事竣工検査 **(5)** 活動内容 3 給水装置工事関係書類整理 計算式又は指標設定理由 単位 平成21年度 平成22年度 平成23年度 最終目標 指標名 目標 0 0 0 0 件 事故件数 給水装置事故件数 実績 成果指標 目標 実績 目標 実績 予算費目 会計 水道事業会計 費目名 上水道事業費用 費 平成 21 年度決算 平成 22 年度決算 平成 23 年度予算 備 考 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 0 千円 0 千円 0 千円 計(A) 0 千円 0 千円 0 千円 正職員工数・経費 0.240 1,813 千円 0.248 1,869 千円 0.248 1,833 千円 人 人 人 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.000 人 0.000 0.000 0 千円 0 千円 0 千円 全体事業費(A+B) 1,813 千円 1,869 千円 1,833 千円 合 一次評価者 管理係 必要性 有効性 達成度 3 効率性 今後の方向性 方法改善 4 評価点 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント) 項目 価 必要性 安定給水のため必要不可欠です。 C **有効性** | 給水装置の確認検査をすることにより、適切な維持管理につながります。 Η Ε **達成度** | 給水装置事故もなく、概ね目標は達成していますが、効率性正確性の向上を検討する必要があります。 C **効率性** 目標は達成していますが、業者委託等による効率性正確性の向上を検討する必要があります。 C 当面の T 目標は達成していますが、業者委託等による効率性、正確性の向上を検討する必要があります。 課 題 I 0 改 N 委託方法の検討を行います。 計 画 総 合 今後の方向性 水道課長 達成度 効率性 二次評価者 Α 必要性 有効性 3 方法改善 評価点 二次評価で の指摘事項 業者委託等の検討も含め、効率性、正確性の向上に努めてください。

No.	018	_	2008	事	事務事業 名	<u> </u>	(_	上水);	水質管理	事務	š	細事務	事業名	水,	質管理	事務	(重信	・川内地区) 4	公的関与 1		
	課	名	水	道課	係	:	名	管理	里 係	電話	番号	30	39-964-4	1416	У—.	ルアド	シス	suido@cit	y.too	on.ehime.jp		
	事業区	分	経	常的事	事務事業		事業運営	方法	一部委	託 !	実施	計画	非該当	事	業期間		年度	~ 年	度	☑ 期間設定なし		
	総合計画	画	政策目標	票 第1章	5 地球と共	地球と共生する快適環境のまち 政策項目 3 上 2						等の整備 主要施策 (4)水道事業								重営		
	事業の対	象	水道利用	月者				•		根	根拠法令水道法											
	事業の目	的	最終的		原水水質の 水を供給し			く質の管	管理により	、安全な	今	*年度										
P			① 定期	期的に原	原水、浄水				4													
LAZ	活動内容	容	2 検3		に持ち込み	<i>;</i> }					(5)											
			3 検査	査結果の	公表				単位 平成21年度 平成22年度 平成23年度 最終目標													
	成果指標			指標	票名		計算:	式又は	比指標設 定	定理由	平成21年度 平成						F度	平成23年	隻	最終目標		
							業務の性格上、指標設定になじ					目標							\downarrow			
							まない					実績					-					
												目標										
												実績										
												目標							+			
	マ笞弗		스크			小,呆.	古光人訓	_		弗ロゟ	,	実績		/ 岩市	光曲日	pi		#				
	予算費目	 	会計		ਹਾ ਵ ਿ		事業会計		ᅲ	費目名		计符			業費用		竺	費				
	直接事業費 人件費(B)			tu.	平成	21	年度決		平成	22	年度		平成	23	' T	度予		備				
			国・県オ					千円				0 千円					千円					
			地方債				0 千円					0 千円										
ОО			その他特定財源				0 千円 15,133 千円 1					0 千円										
O			一般財源			-					0 千円	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
			計(A)		0.444		15,133 千円		 			0 千円										
					0.144 人		· ·		0.148	人 ·		6 千円										
			臨時職員工数・経費		0.000 人							0 千円					千円					
	全体事	¥ 第 1	麦(A+E	3)	415		16,221	千円			15,46	6 千円			15	5,950 I I	千円					
	一次評価 項目	适者	管	理係		合 西点 平	A 価	必要 項		有効性の	E 4	達用	成度 4 (一次)		率性	$oxed{L}$		の方向性	琈	見状維持 ————		
	必要性	去定核	検査であり	の、水質						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		97	(人)	T Щ1	307 -		11/					
С	有効性	去定核	定検査であり、検査項目も適正で、安心・安全な水道水を供給することができます。																			
IEC	達成度	食査力	を 方法等に係るコスト削減のため、現状を精査し、効率性の向上が必要と考えています。																			
K • A	効率性 梭	食査核	機関選定、検査方法等コスト削減の余地はありますが、現段階でも効果的に実施されています。																			
CT	当面の 課 題	采水ニ	コストを削	減する	必要があり	ります。																
I O N	小 苫				の方法を																	
	二次評価	适者	水道	道課長	総評価	合	Α	必要	吳性 4	有効性	E 4	達原	戊度 4	効	率性	4	今後	の方向性	ナ.	ī法改善		
	二次評 の指摘			規模事	— — 業体である	らので	現状で適	当であ	っるが、効率	を性の向	上に	努めてい	/ 〈必要	があり	ます。							

事務事業名 細事務事業名 浄水施設管理業務に関する事務 公的関与 No. 018 2009 (上水) 浄水施設維持管理事業 課 名 水道課 係 名 管理係 電話番号 089-964-4416 メールアドレス suido@city.toon.ehime.jp 事業期間 事業区分 事業運営方法 一部委託 年度 ☑ 期間設定なし 施設の維持管理 実施計画 該当 年度 ~ 総合計画 政策目標 第1章 地球と共生する快適環境のまち 政策項目 3 上水道等の整備 主要施策 (4) 水道事業の健全運営 水源地、浄水場等各施設の巡回管理点検を委託し、事故を未 根拠法令 事業の対象 然に防止します。 今年度 事業の目的 | 最終的 | 点検による事故の防止、水質管理 ① 巡回点検による水道施設の点検確認 **4** P 2 異常原因調査 **(5)** 活動内容 (3) 復旧 指標名 計算式又は指標設定理由 平成21年度 平成22年度 平成23年度 単位 最終目標 目標 0 0 0 件 水質異常事故件数 事故件数 実績 10 成果指標 目標 実績 目標 実績 予算費目 会計 水道事業会計 費目名 上水道事業費用 費 平成 21 年度決算 平成 22 年度決算 平成 23 年度予算 備 考 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 5,849 千円 6,969 千円 11,150 千円 計(A) 5,849 千円 6,969 千円 11,150 千円 363 千円 正職員工数・経費 0.048 0.049 0.049 362 千円 369 千円 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.000 人 0.000 0.000 0 千円 0 千円 0 千円 全体事業費(A+B) 6,212 千円 7,338 千円 11,512 千円 合 効率性 一次評価者 必要性 3 有効性 達成度 3 1 今後の方向性 方法改善 管理係 D 評価点 説 明 (一次評価者のコメント) 項目 価 項 目 の 必要性 運転管理上不可欠ですが、業者委託等検討の余地があります。 C **有効性** 水質の異常を発見するには、巡回点検により水質確認をすることが有効だと考えています。 Η Ε **達成度** | 巡回点検等により水質確認はできていますが、業者委託等検討の余地があります。 C **効率性** 概ね目標は達成しています、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。 C 当面の T 概ね目標は達成していますが、業者委託等による効率性・正確性の向上を検討する必要があります。 課 題 0 改 N 民間委託の検討を行います。 計 画 総 合 二次評価者 必要性 達成度 効率性 今後の方向性 水道課長 D 有効性 3 方法改善 評価点 二次評価で の指摘事項 業者委託実施事業体等の情報や資料の収集を行い、実施に向けての検討を重ね、効率性の向上に努めてください。